学校だよりM.6





香いを永く伝えよや

山ノ内町立南小学校 令和7年9月30日

文責:市川

祖父母参観日 校長講話

祖父母参観日には多くの皆様にご来校いただき、ありがとうございました。校長講話では今年度これまでの歩みを振り返り、今後の学校経営の方針について話をさせていただきました。

本校の今後の取り組みへのご理解をさらに深めていただければ幸いです。

9月17日 校長講話(概要)

いつも南小学校に温かいお気持ちを寄せてくださり、また、本日もお越しいただきありがとうございます。

さて、6月の運動会について少し振り返ります。 雨で順延となりましたが、6月1日は、無事に開催することができました。子どもたちは本当に全力で頑張りました。「一人ひとりが主役の運動会」を合言葉に、6年生はリーダーとして下級生を引っ張ってくれました。高学年の演技も力強く、会場全体が温かい拍手に包まれました。

子どもたちとも「どうして頑張れたのか」を一緒に振り返りました。自分を認めてくれる人がい



るとき。いっしょに頑張ろうと言ってくれる仲間がいるとき。励ましてくれる人がいるとき。遠くからでも見守ってくれる人がいるとき。私たちの学校は、互いに応援し合う場所だ、ということを共有しました。

ここからは、令和の時代の学びについて、南小の取り組みをご紹介します。いま、学びは「子ども主体」「探究」「協働」へと大きく転換しています。教員が一方的に教えるだけでなく、子どもたちの問いから学びを広げ、複数の大人や仲間とつながって深めていく――そんな方向です。

同時に注目されているのが、いわゆる非認知能力です。自己理解、自己効力感、やり抜く力、自制心、 コミュニケーション力など、これからの社会をたくましく生きる土台となる力です。その力をつけるためには「心の拠り所となる大人の存在」と「子どもを支える仕組み」が欠かせません。

南小の子どもたちは、本当に素敵です。学びに向かう姿勢があり、人と関わることが大好き。自己肯定感も高い子が多く、上級生が下級生を温かく見守る文化が根づいています。一方で、小規模校ゆえに人間関係が固定化しやすい、気持ちや考えを言葉で伝えるのが少し苦手といった課題もあります。入学・進学など生活環境が変わるときに、切り替えが難しい子もいます。

そこで今年度は「つながる」をキーワードに、次のような取組を進めています。まず、1・2年、3・4年、5・6年といった"連学年"による合同学習です。体育や図工など、上の学年と下の学年がいっしょに学ぶ場を増やしています。教科担任制やティーム・ティーチングも取り入れ、複数の教員から学ぶ体制を広げています。ICT を活用した遠隔学習も進めています。町内の他校とオンラインでつながり自己紹介をしたり、英語で海外の学校と動画で交流したり、子どもたちの世界を広げる機会をつくっています。

地域とともに学ぶ ESD では、毎年恒例の「かがやきタイム」を工夫し、学年の枠を超えて、子どもが自分で選ぶ多様な講座を展開しました。地域の文化や伝統の技を、地域の"先生"から学ぶ、貴重な時間となりました。

こうした取り組みの結果、学年を超えた人間関係が広がり、学びをいっしょに楽しむ姿が増えてきました。

心の支援体制も整えています。「なんでも相談」窓口の案内、タブレットからの「こころのアンケート」、 保護者面談の充実、教職員の研修など、子ども・保護者・学校が安心してつながれる仕組みを用意しています。

今年度の合言葉は「Let's try」。そして「Let's enjoy」、「チャレンジすることを楽しもう」です。子どもも大人も "ワクワクする学校"をめざし、全職員で子どもを支える挑戦を続けます。そして、そんな南小の挑戦を見ていただけるようにと、10月31日(金)を「学校開放日」として、南小を公開いたします。なかよしの時間を含む授業公開を行い、その後はPTA、地域の皆様とお茶を飲みながら、子どもたちの良さや、これからの学校について語り合う時間を設けたいと考えています。ぜひ、子どもたちの学びの様子を見にいらしてください。

最後に、学校統合の見通しについてです。令和 12 年 (2030 年) 4 月に、町内の小中を統合した「義務教育学校」が開校する予定です。9 年間を一つながりで学び、地域とともに育つコミュニティ・スクールとして、「オール山ノ内」で子どもたちを支える学校づくりを進めていきます。重視する学びとして、①ESD (持続可能な社会に向けた学び) ②グローバル教育の拡充 ③スポーツ・芸術の推進 ④人権教育の充実、の 4 つを掲げ、子ども一人ひとりが自らの興味・関心をワクワクしながら、楽しく深めることができる学びを広げていきます。

あわせて、町では「こどもの権利基本条例」も制定され、子どもが安心して成長できるまちづくりが 進んでいます。また、南小の校舎の今後の活用についても、地域の皆様のお声を伺いながら検討が進む 見込みです。

南小学校を大切に思い、いつも力を貸してくださる地域の皆様に、心から感謝申し上げます。これからも、みんなで子どもたちを守り、育てていきましょう。引き続き南小学校へのご支援・ご協力をどうでよろしくお願いいたします。

異学年合同活動の充実

3・4 年生は校庭でハードル走に取り組みました。ちょうど東京 2025 世界陸上で、男子 110m ハードルの日本人選手が活躍したこともあり、子どもたちの関心も高まっている時期でした。 さらに暑さも和らぎ、絶好のタイミングでの授業となりました。

授業では、子どもたちが4グループに分かれ、 ゴムハードルやペットボトル、ミニハードル、マーカーなどを使って、自分たちなりに工夫をこら したコースをつくりました。障害物の位置によっ て走り方や跳び方が変わるため、子どもたちは試



行錯誤を楽しみながら挑戦していました。各グループで考えたコースを体験した後は、互いのコースにも挑戦し、多様な動きを経験することができました。状況に合わせて体を動かす「順応力」も自然に育まれていました。

子どもたちが「楽しい!」と声をあげながら走る姿がとても印象的でした。合同体育では、1 グループの人数が 5~6 人と多すぎないため運動量が確保でき、4 グループをつくれるため活動の多様性も広がります。合同で行う良さが随所に表れていました。

子どもたちが「自分から体を動かしたい」と思える環境を大切にした、楽しい体育の時間となりまし

お知らせとお願い

○業務用スマートフォンの活用について

このたび、町教育委員会と信州大学 AI 事業の共同の取り組みとして、山ノ内町内の教職員に一人一台の業務用スマートフォンが貸与されました。今後、学習指導の充実や業務改善にどのように活かせるかについて研究を進めてまいります。業務用スマートフォンを職員間の連絡や児童の学びの記録などに使用する機会がありますので、ご承知おきください。なお、個人情報の保護や情報管理には十分に配慮し、厳重に取り扱ってまいります。

〇音楽会について

10 月3日(金)は音楽会です。子どもたちの練習にもいっそう熱が入ってきています。音楽会当日は8:30に体育館を開場します。児童昇降口よりお入りください。

OPTA 資源回収について

10月11日(土)にPTA資源回収が行われます。PTA役員の皆様中心に、保護者の皆様には早朝よりご協力いただきます。よろしくお願いします。万一翌日に延期する場合は tetoru でお知らせしますので、ご近所の皆様にもご案内ください。

○学校開放日について

前掲の校長講話にもありましたが、「つなぐ、つながる南小」をテーマに学校開放を行います。連学 年活動、教科担任制、遠隔教育、地域連携等「つながる学び」を発見しに、ぜひご来校ください。

- 日時 10月31日(金) 13:25~16:20
- •場 所 南小学校 各教室•体育館
- その他 お茶会もありますので、ぜひお気軽にご参加ください。事前申込制になります。電話(33-3602)か以下のフォームよりお申し込みくだ



https://forms.gle/Eu91XYMvFH2iLcGX9

※詳しくはお配りした案内通知をご覧ください。

10月の予定

- 2日(木) 音楽会前日準備
- 3日(金) 音楽会 8:45~11:05 ※5 時間授業
- 5日(日) ふれあい広場(合唱団出演)
- 6日(月) 視力検査(高学年) クラブ⑤(最終)
- 7日(火) 視力検査(低学年)
- 8日(水) 校長講話 尿検査②

人権同和教育研修(懇談)会 15:30~ ※PTA 三役さん、学年会長さん参加

- 9日(木) 尿検査予備日
- 10日(金) 2年電車遠足 6年社会見学
- 11日(土) PTA資源回収
- 12日(日) 資源回収予備日
- 13日(月) 四小マラソン大会
- 14日(火) 児童会⑦
- 15日(水) 児童集会④
- 16日(木) 4年社会見学



- 17日(金) コカリナコンサート
- 18日(土) コカリナフェスティバル ※4年生出演
- 22日(水) 全校音楽④
- 27日(月) 器械運動週間(~11/20)
- 28日(火) 血液検査②
- 29日(水) 全校運動⑤
- 30日(木) 歯科検診
- 31日(金) 「つなぐ、つながる南小」学校開放(5時間授業)